

S級・準S級審判講習会のお知らせ

【趣旨】 大会ルールの統一、審判技術の向上を主目的とし、公正で厳格な審判員の育成を目指しています。現在日本全国250団体以上が参加し、審判員育成と共に団体間交流を行っています。

【日時】 2023年 2月 11日(祝土)
集合 14:15 開始 14:30

【会場】 Bumb東京スポーツ文化館

【主催】 全日本空手審判機構 関東地区事務局

【参加費】 審判員：無料 (交流試合への参加選手がいない場合は2000円/団体)
※S級・準S級の受験・更新の為に他地区から参加する場合は不要。

【ライセンス登録料】 S・準S級 3000円 *ライセンス受験者・更新者のみ

【持ち物】 ホイッスル、リストバンド(主審)、ライセンス証(ライセンス取得者)
筆記用具(筆記試験を受ける方)

【服装】 JKJ0シャツ(講習2回目の方まで白シャツ可)・紺または黒のスラックス・JKJ0ネクタイ
*過度な化粧・頭髪の色・装飾品は禁止

【受験資格】	
E級	講習会に2回参加した者。高校生以上で空手修行4級以上の者 (代表者の推薦あれば級は問わない)
D級	E級取得後、E級講習に参加した者
C級	D級取得後、D級講習への参加、及び公認大会審判か大会運営員を1年間に1回以上した者 黒帯以上(代表者の推薦あれば、空手修行5年以下かつ2級以下の者も受験可)
B級	C級取得後、C級講習に参加、及び公認大会審判経験を1年間に1回以上した者
A級	B級取得後、B級講習に参加、及び公認大会審判経験を1年間に1回以上した者
準S級	A級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、講習会検定員補助を2回以上した者 A級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能(S級検定年2回開催)
S級	準S級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、検定員業務を2回以上した者。 準S級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能(S級検定年2回開催)

- *受験資格を満たしていない場合は受験ができません。
- *D級、E級受験は実技試験のみ。C級以上の受験は実技試験+筆記試験があります。
- *B級以上の受験・更新者は3年に1度の救急救命講習受講が必要です。
(所属道場等で救命講習を行った場合、修了書のコピーを提出してください)
- *A級までの昇級は年2回迄だが、受講は何回でもできます。(同級再受験は年3回まで可)
但し、受験・受講合わせて記録に残るのは年3回までとなります。
- *A級以下にかぎり、失効後、元の級以下を選択し再受験できます。
失効している期間は問いません。不合格の場合は無級となります。
※準S級以上はA級から再受験できます。

【注意事項】 ※受験申込書について

ライセンス受験及び更新の方は、**審判シャツ・JKJ0ネクタイ着用写真付の受験申込書**を提出してください。指定の服装着用以外の写真は受付できません。
未提出の場合は当日参加しても講習者扱いとなりますのでご注意ください。
※ライセンスの有効期限は3年間です。(2019年4月以降受験より)

【締め切り】 2023年 1月 20日(金) 必着

- ① 審判講習会参加申込書 ② 公認審判員受験申込書 ③ 審判員受験・更新料
*各団体ごとに現金書留にて下記の住所まで郵送してください。

【申込先】 JKJ0全日本空手審判機構 関東地区事務局
〒242-0004 神奈川県大和市鶴間2-13-30 西田ビル2F
☎080-5437-7558